

# 質 疑 要 旨

米澤賢司議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 財政運営について</p> <p>(1) 今後も相当期間の震災対応が想定される中、財政運営の舵取りをどのように行っていくのか。</p> <p>(2) 震災対応に加え、大規模プロジェクトに係る後年度負担も懸念されるが、将来の財政運営に支障はないのか。</p> <p>2 デジタル化について</p> <p>(1) この2年間で、本県のデジタル化はどの程度進み、他県と比べてどのような位置にあるのか、西垣副知事に聞く。</p> <p>(2) 民間企業から受け入れている人材の担当業務、CDOとCIOの違いと役割分担を、西垣副知事に聞く。</p> <p>(3) 構築費、運用費ともに多額の予算が計上された広域データ連携基盤について、どのようなサービスが、どのような方を対象に提供され、避難者への地元情報の発信など、県民サービスの向上が図られているのか、西垣副知事に聞く。</p> <p>(4) 奥能登版デジタルライフライン構想について</p> <p>ア 構想の内容と実現に向けた意気込みを聞く。</p> <p>イ 昨年5月の奥能登地震を契機に発表された「奥能登版デジタルライフライン」と今回の「奥能登版デジタルライフライン」は同じプロジェクトなのか。</p> <p>ウ 今回の災害対応において、マイナンバーカードが活用されなかった要因を聞く。</p> <p>エ 県、市町、国のいずれが主体となり、どのように準備を進めていくのか。また、奥能登限定の構想なのか。</p> <p>オ 今議会では関係予算が計上されていないが、事業化に向けたタイムラインを聞く。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p> <p>知 事 西 垣 副 知 事 総 務 部 長</p>
<p>3 のと里山空港について</p> <p>(1) 地震の影響を鑑みると、昨年7月からの21年目も搭乗率保証制度の適用除外かと思うが、全日空とはどのような協議を行っているのか。</p>	<p>知 事 企 画 振 興 部 長</p>

この質疑要旨は、6月6日午後6時に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(2) 能登復興の原動力として、全日空に早期の復便を働きかけるべきと考えるがどうか。</p> <p>4 金沢城公園について</p> <p>(1) 「石垣の博物館」と呼ばれる金沢城の石垣について、復旧の見通しを聞く。</p> <p>(2) 鶴の丸休憩館における金沢城VR映像について</p> <p>ア これまでにどのくらいの方が観覧し、どのような感想が届いているのか。</p> <p>イ シアターの場所を示す分かりやすいサインを園内に設置してはどうか。</p> <p>ウ 今後の活用策を聞く。</p> <p>エ 県のホームページ、金沢中央観光案内所や兼六駐車場のモニターで放映するなど、より一層広報に取り組んではどうか。</p> <p>(3) 金沢城公園の国内外への戦略的情報発信についてどのような考えを持っているのか、戦略広報監に聞く。</p> <p>(4) 二の丸御殿の復元整備について</p> <p>ア 今回の補正予算に計上された事業の具体的内容を聞く。</p> <p>イ 起工式の予定時期を聞く。</p> <p>ウ 地震からの復旧・復興のための材料や職人の不足を懸念するが、確保の見通しを聞く。</p> <p>エ 漆塗りや能登ヒバの活用により、能登の被災された職人のなりわい再建につながることを期待するが、所見を聞く。</p> <p>オ 建設工事だけでなく、御殿ならではの装飾である障壁画の制作には時間を要すると思うが、今後どのように進めていくのか。</p> <p>カ 「見せる復元」は、機運醸成の面で重要だが、どのような方法で実施していく考えか。</p> <p>キ 河北門と同様に、県民からの寄進を通じて復元への理解を求める取り組みを行ってはどうか。</p> <p>ク 今後の第2期工事を見据えた調査検討を、第1期工事と併せて進めてほしいがどうか。</p>	<p>知 事 戦 略 広 報 監 土 木 部 長</p>

## 質 疑 要 旨

米澤賢司議員 No. 3

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>ケ 文化立県のシンボルとも言える二の丸御殿の復元に向けた決意を聞く。</p> <p>5 住宅の再建について</p> <p>(1) 応急仮設住宅について</p> <p>ア 現在の入居希望者数、着工戸数、入居戸数を能登6市町ごとに聞く。</p> <p>イ 時間が経過するにつれて希望戸数が減った要因を聞く。</p> <p>ウ 2年間の入居期間は原則であり、個々の状況に応じて弾力的に対応すると、被災者に伝えることが必要と思うがどうか。</p> <p>エ 仮設住宅が余るケースでは支援者に入居いただくことも考えられると思うが、そうした場合の対応を聞く。</p> <p>(2) 住まいの再建について</p> <p>ア きめ細かな支援メニューを早期に被災者に示す必要があると思うが、いつ頃までに作成する考えか。</p> <p>イ 住まいの再建への支援について、必要な予算措置の時期を含め、考えを聞く。</p>	<p style="text-align: center;">知 事</p> <p style="text-align: center;">復旧・復興推進部長 土 木 部 長</p>

この質疑要旨は、6月6日午後6時に取りまとめたものです。